

高橋カーテンウォール工業株式会社

2019年度 決算説明資料

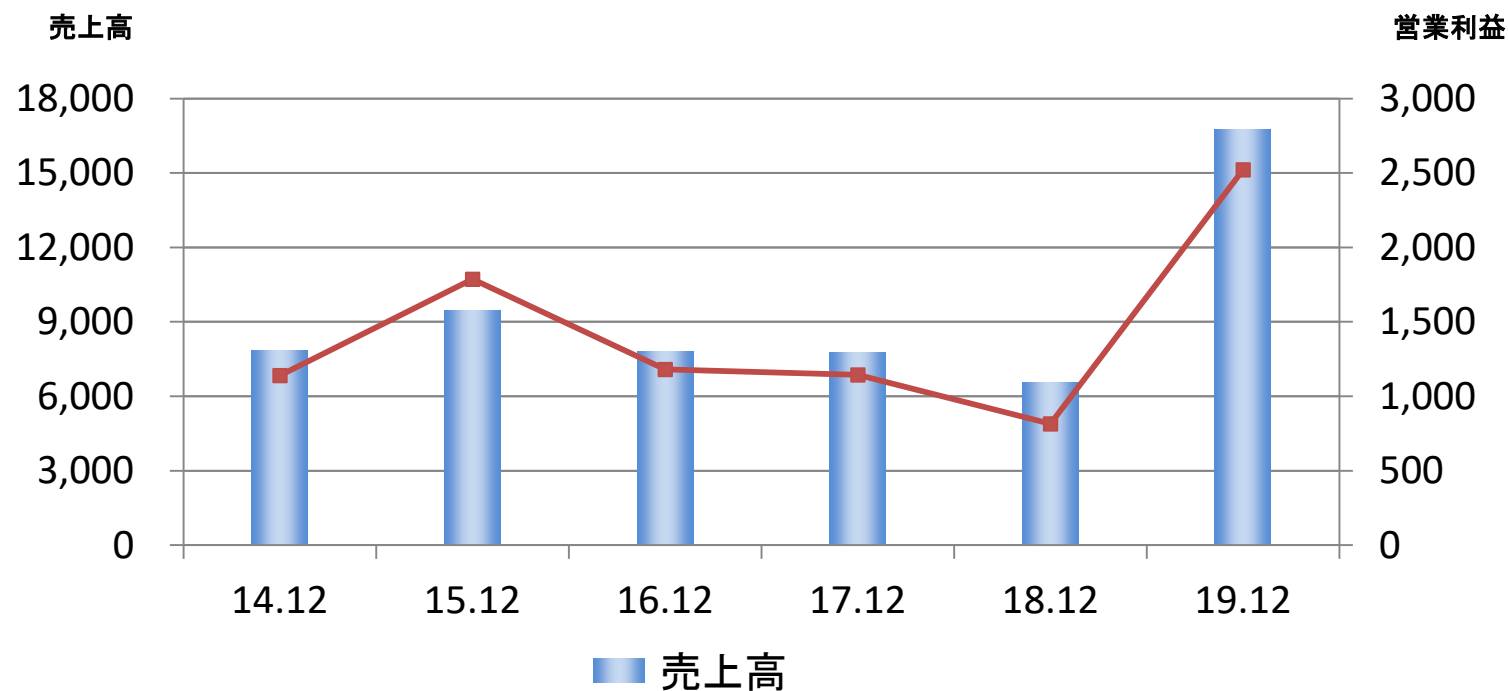
代表取締役社長：高橋 武治

2020年2月12日

連結決算概要(売上高・営業利益推移)

【単位:百万円】

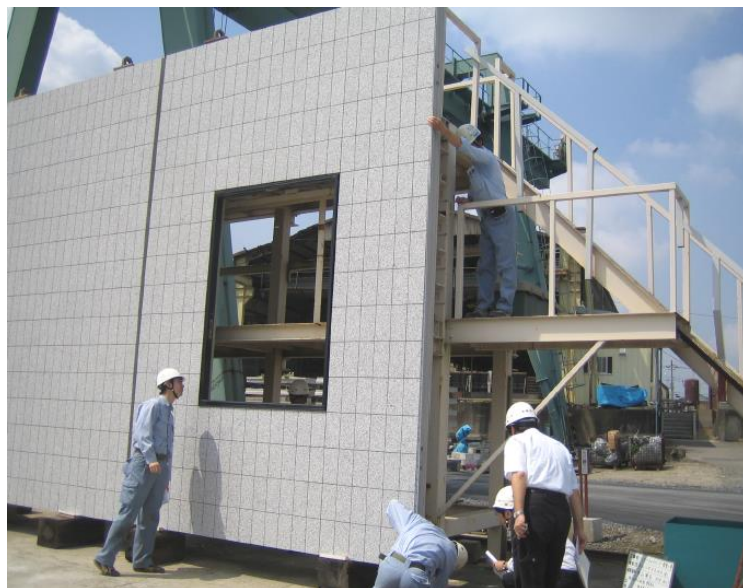
	14年12月期 決算	15年12月期 決算	16年12月期 決算	17年12月期 決算	18年12月期 決算	19年12月期 決算
売上高	7,861	9,476	7,801	7,763	6,568	16,765
営業利益	1,141	1,787	1,180	1,144	816	2,522
経常利益	1,134	1,791	1,204	1,259	900	2,605
当期純利益	930	1,736	1,527	771	715	1,242



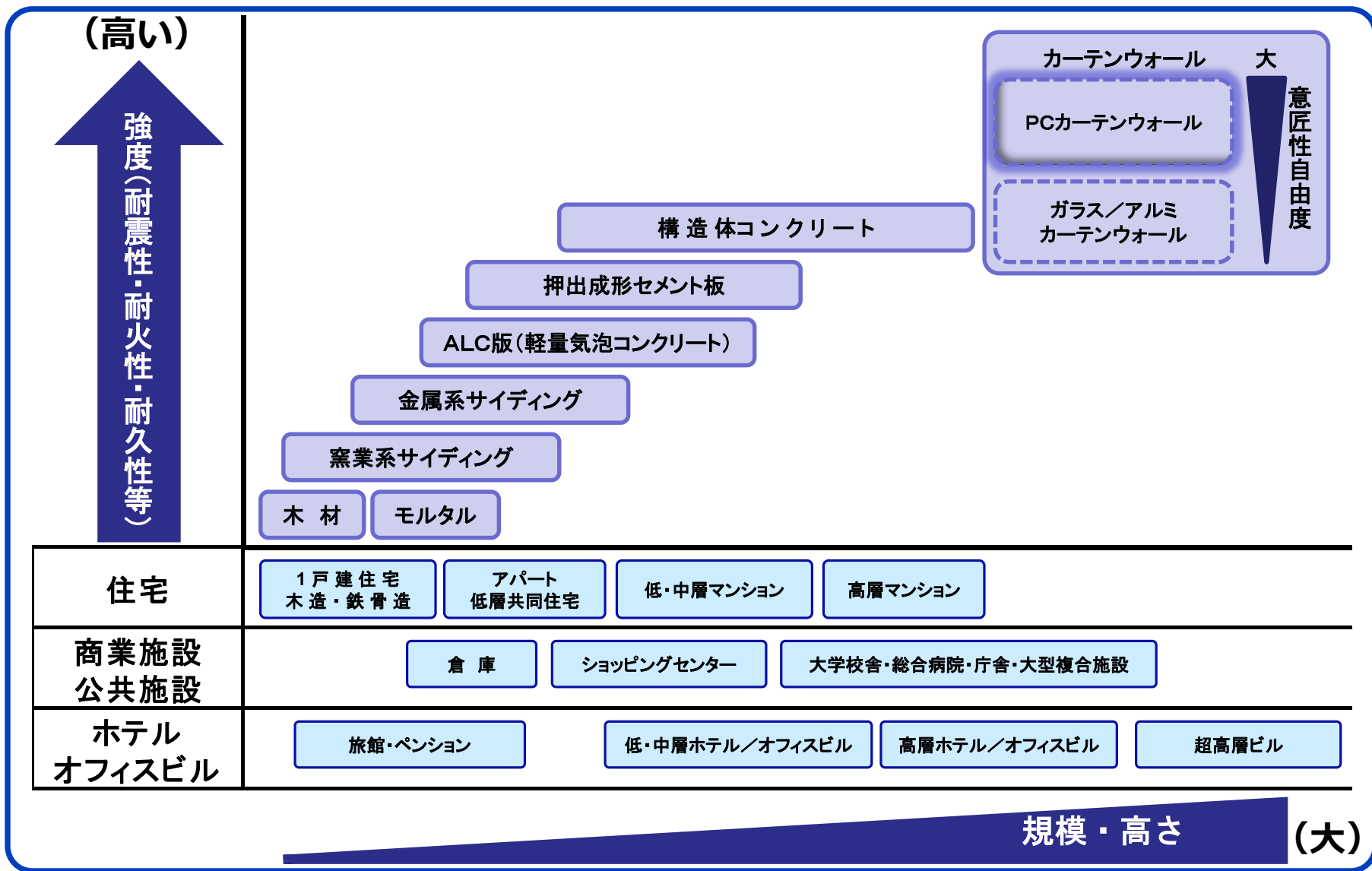
PCカーテンウォール紹介

「PCカーテンウォール工法とは」

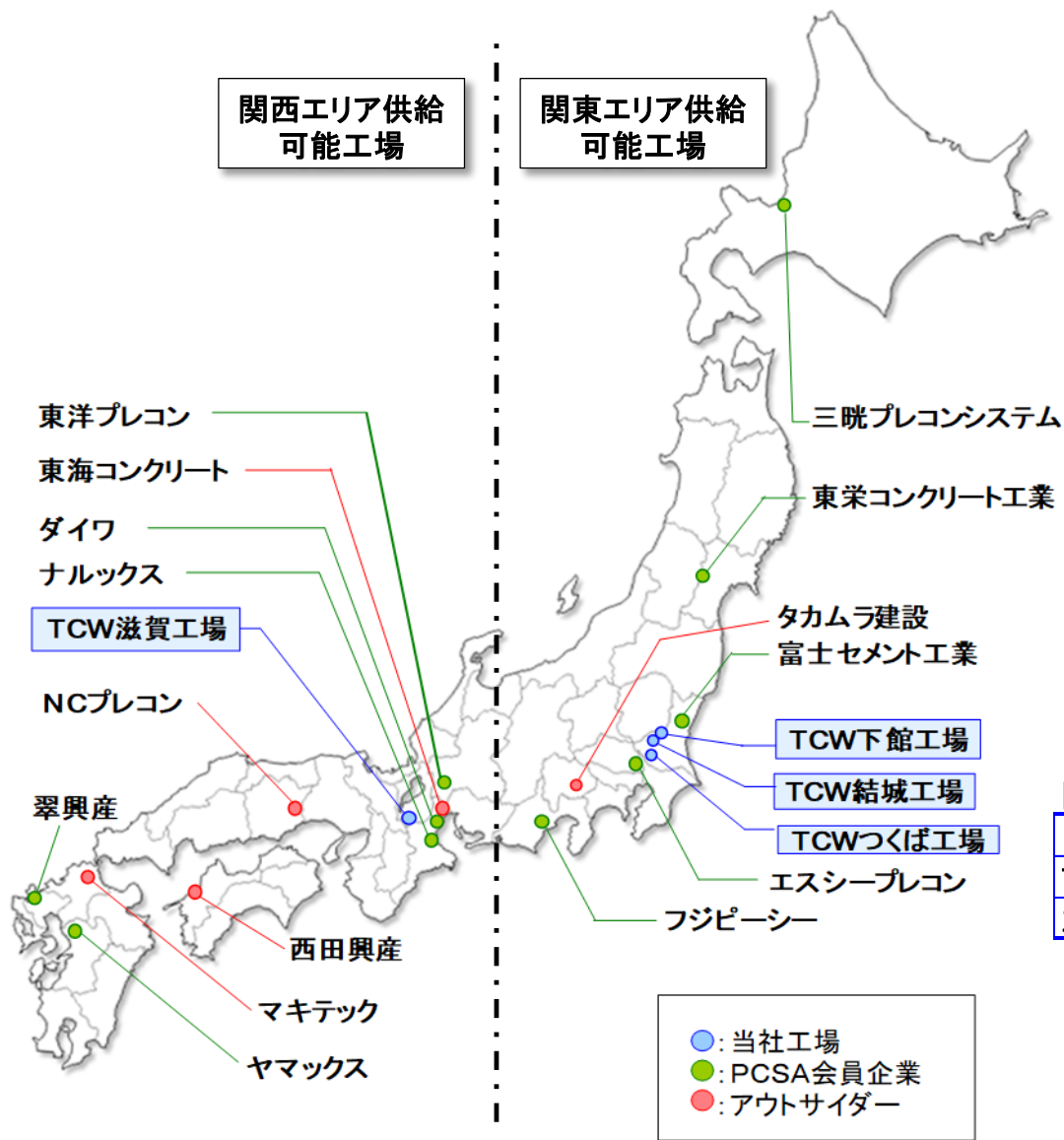
- パネル状のビル外壁を工場で生産し、建設現場の作業効率を上げる工法。
- 高層ビルをはじめ、大規模ビルの標準的な工法として定着。



様々な外壁製品



PC生産拠点の分布(カーテンウォール事業)

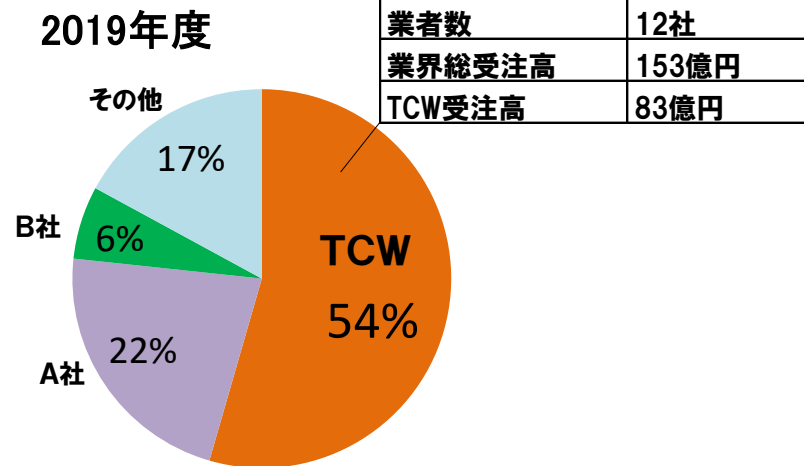
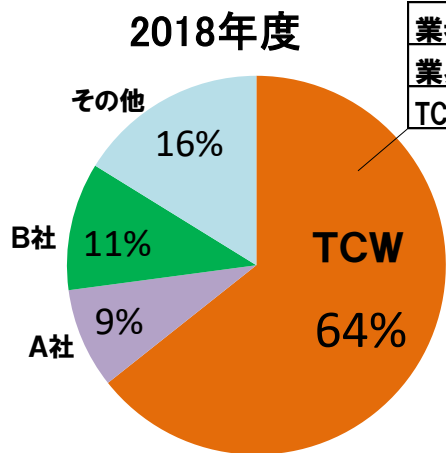


カーテンウォールは1枚あたり数tと重いため、一般的に物件近くの工場に発注される。

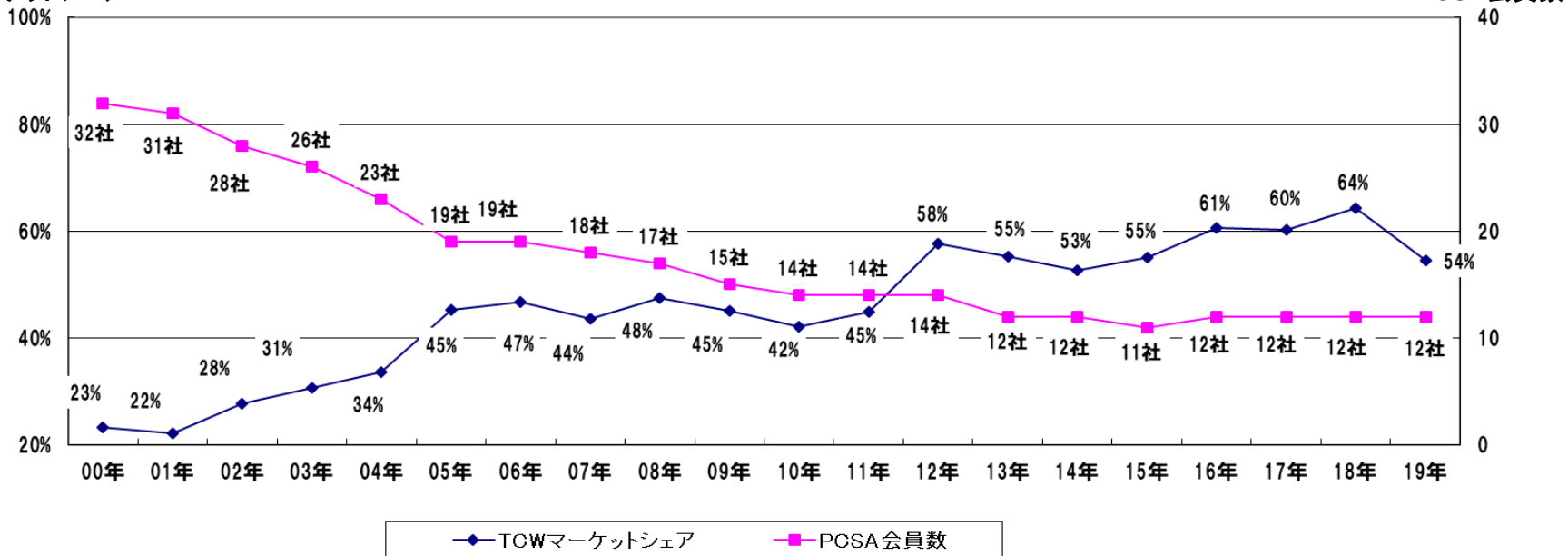
【関東と関西の比較 (2019年度)】

	関東メーカー	関西メーカー
市場規模(受注額)	127 億	26 億
主要競合社数	2 社	8 社

TCW全国マーケットシェア (2018-2019年度)



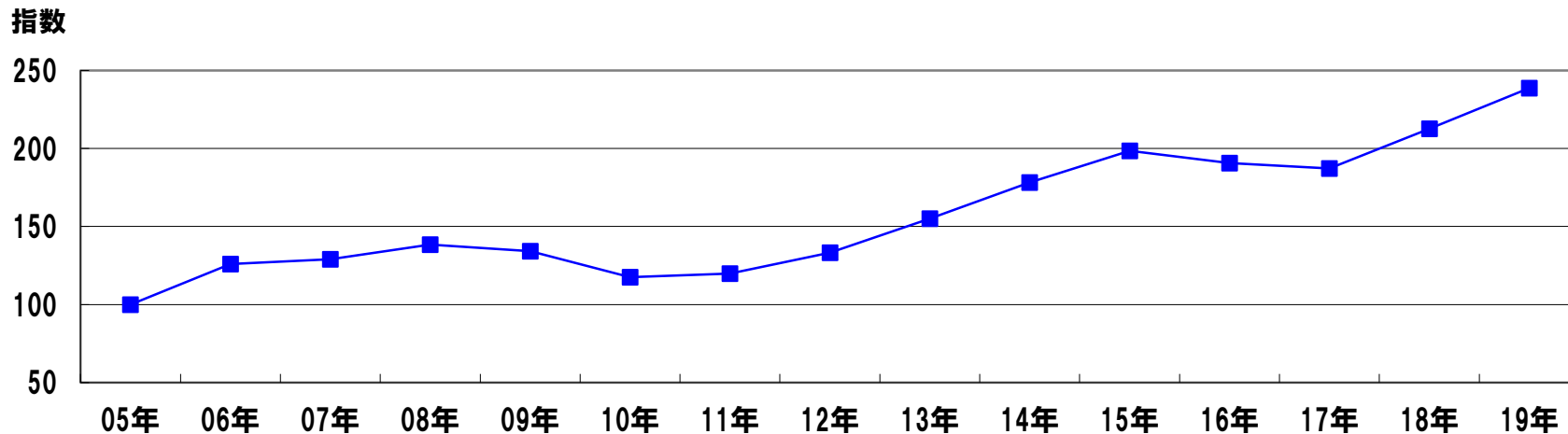
マーケットシェア



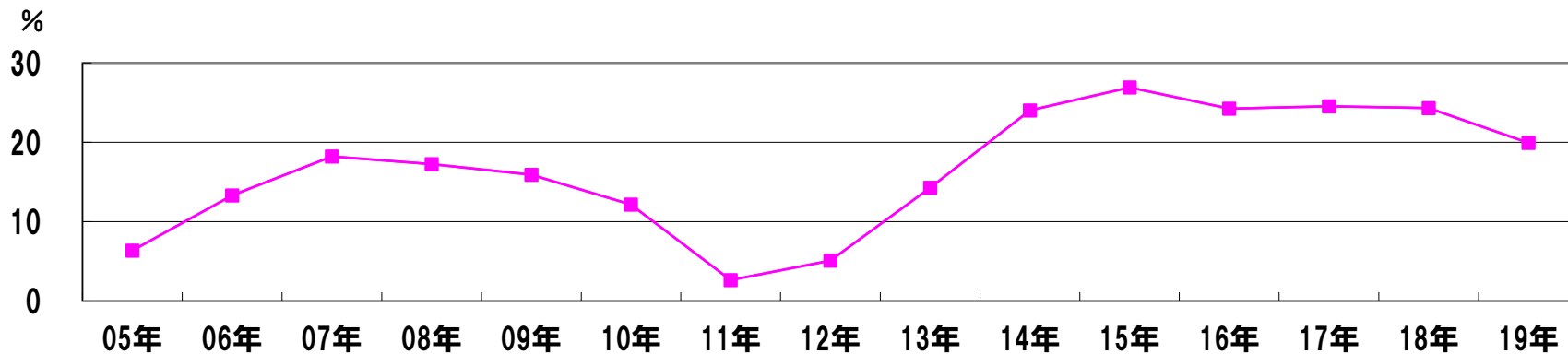
※ PCSAマーケティング部会集計値(但し、2015年度は一部ヒアリング数字を含む) 6

TCW 受注単価・売上粗利率推移

【受注単価推移】



【売上粗利率推移】

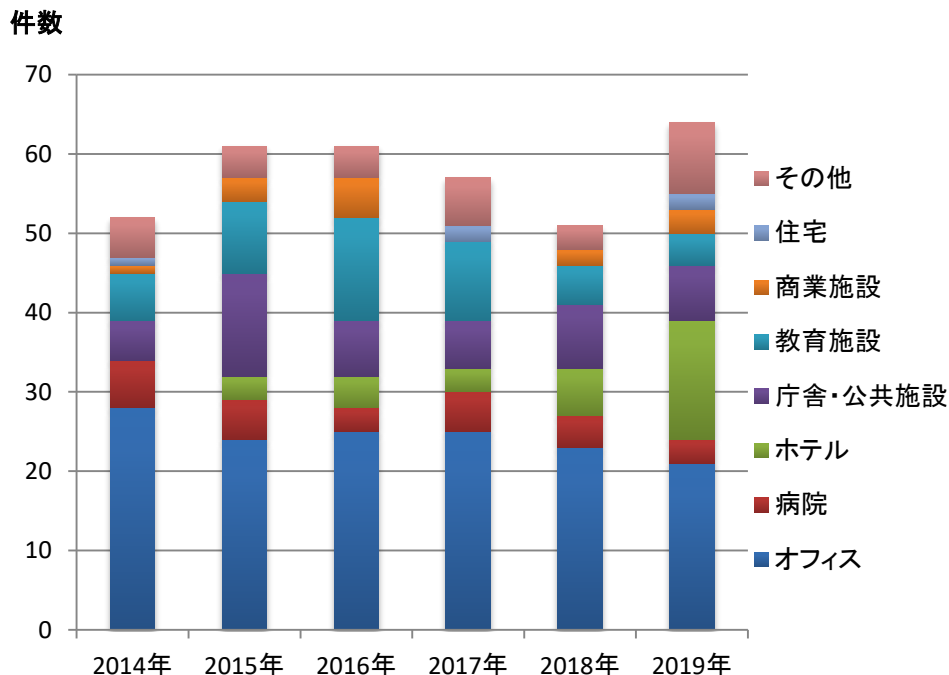


注：受注から売上計上まで1～2年程度の期間を要する

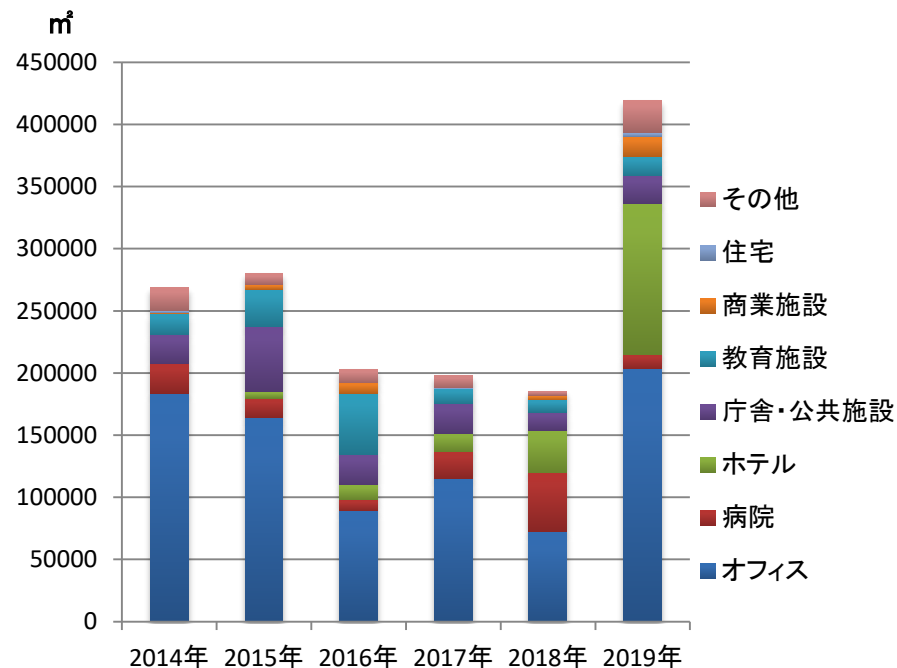
完成工事用途別推移

売上のメインは従来のオフィスビルに加え、ホテルが急伸

売上件数



売上面積

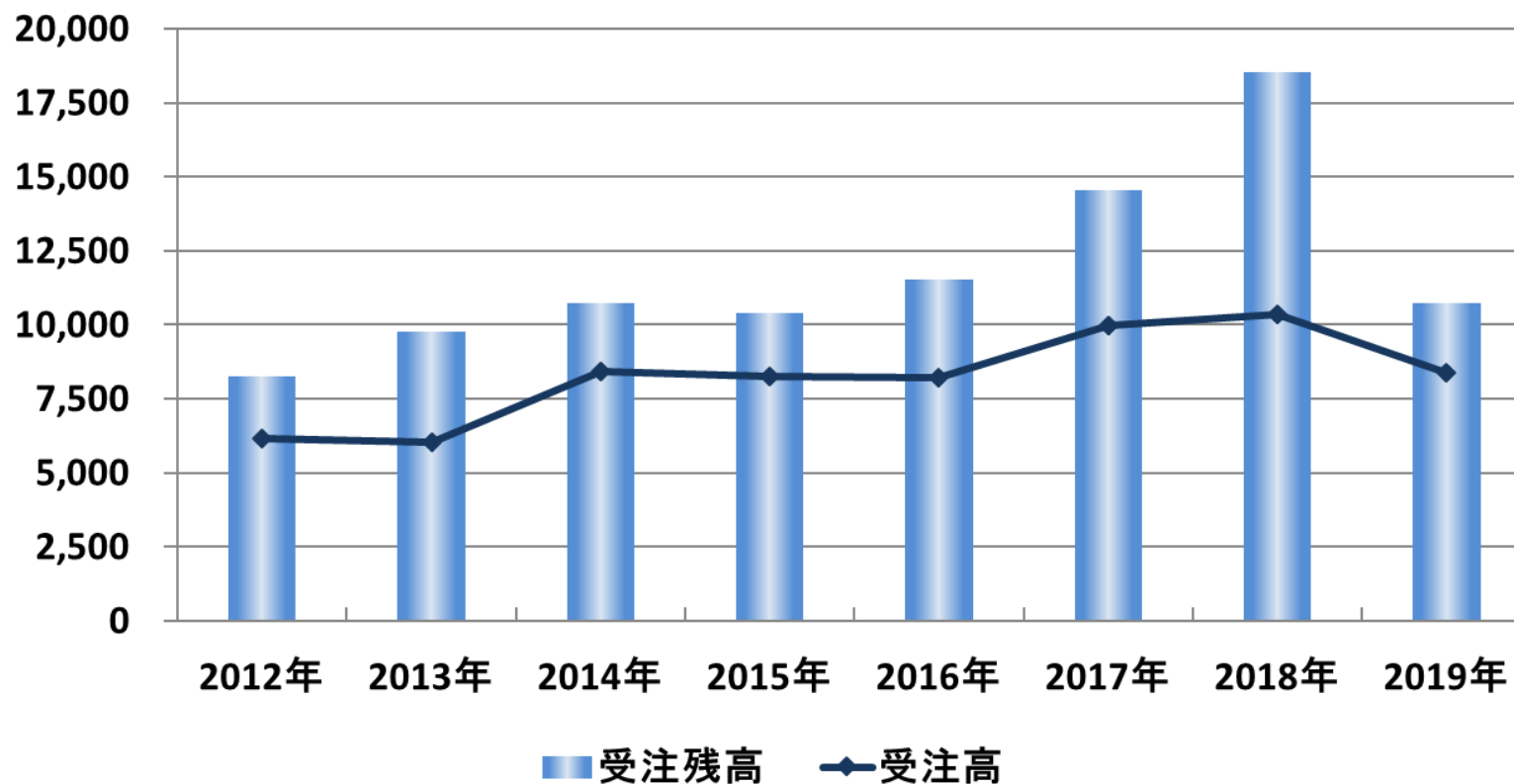


1. **施主・設計事務所・ゼネコンへのアプローチ強化によるPCカーテンウォール市場の拡大**
2. **大型化・複雑化する顧客ニーズへの対応
クレーンの新設及び既存クレーンの能力アップ
人材の増強**
3. **高付加価値商品の開発・普及**

PC事業受注及び受注残高推移

- ・受注はオリンピックによる旺盛な需要が一旦ピークアウト
- ・オリンピック期間中の施工をゼネコンが回避したため一時的に受注高が減少
- ・2021年以降に再開発案件等で再び回復が見込まれる

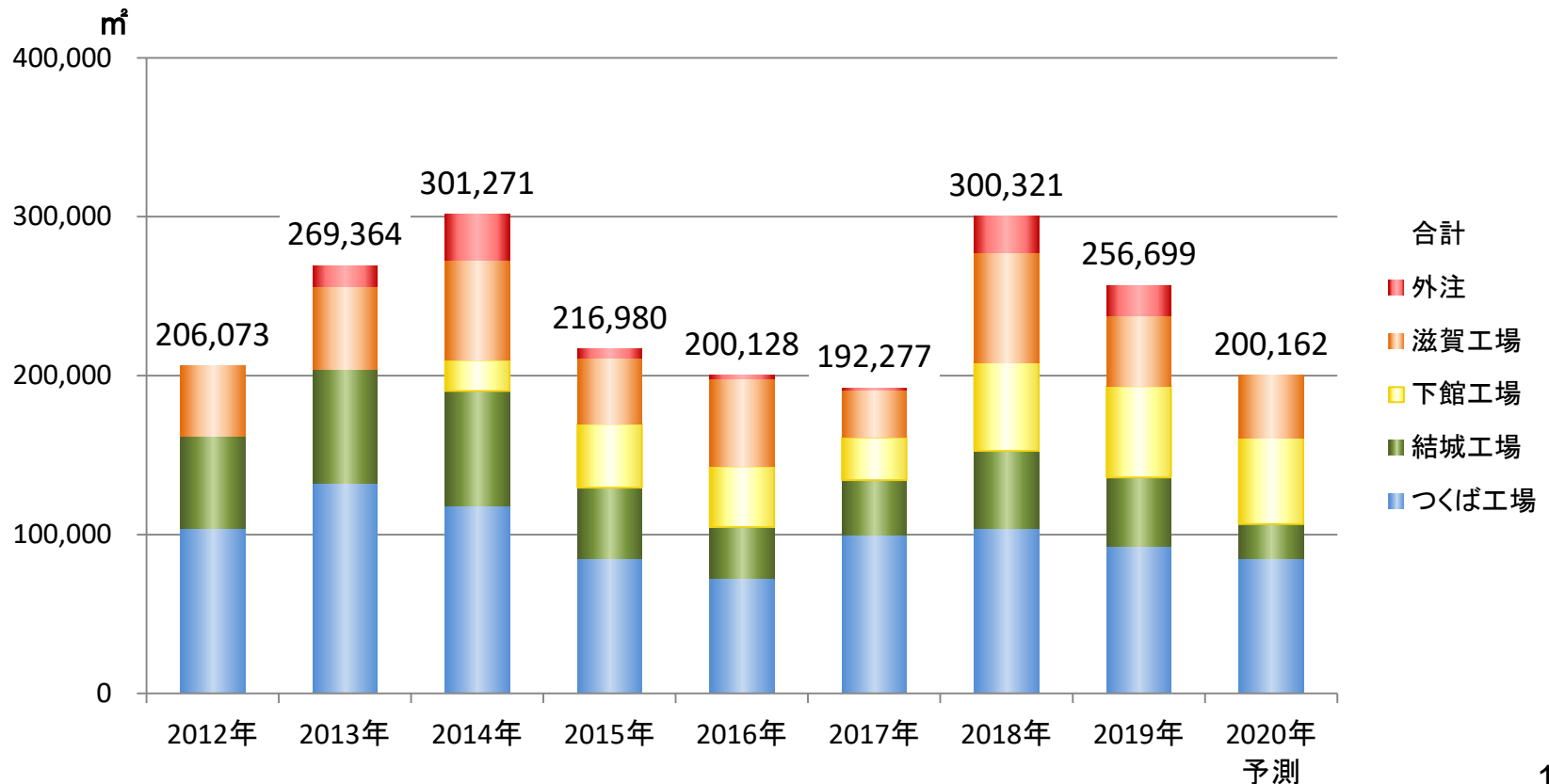
【単位:百万円】



工場別生産量推移

2019年後半(8月以降)生産量減少

低稼働率が1年ほど続き、その後、稼働率が上昇する見込み



高付加価値商品（アーキコン）

アーキコンとは

自然石の風合いをコンクリートで表現したPCカーテンウォール

●特徴

PCパネル表面にタイルや石材などを打ち込むのではなく、表面に加工を施して自然石の風合いを再現できる。

表面加工一例



研ぎ出し

研磨機でコンクリート表面を平滑に研磨し、骨材などを露出させる手法。

サンドブラスト

砂を圧縮空気と混合し、高速度でコンクリート表面に吹付ける仕上げ。



高付加価値商品(アーキコン)の代表的な施工事例



グランフロント大阪
南館・北館
(大阪市北区)



ザ・ペニンシュラ東京
(千代田区)

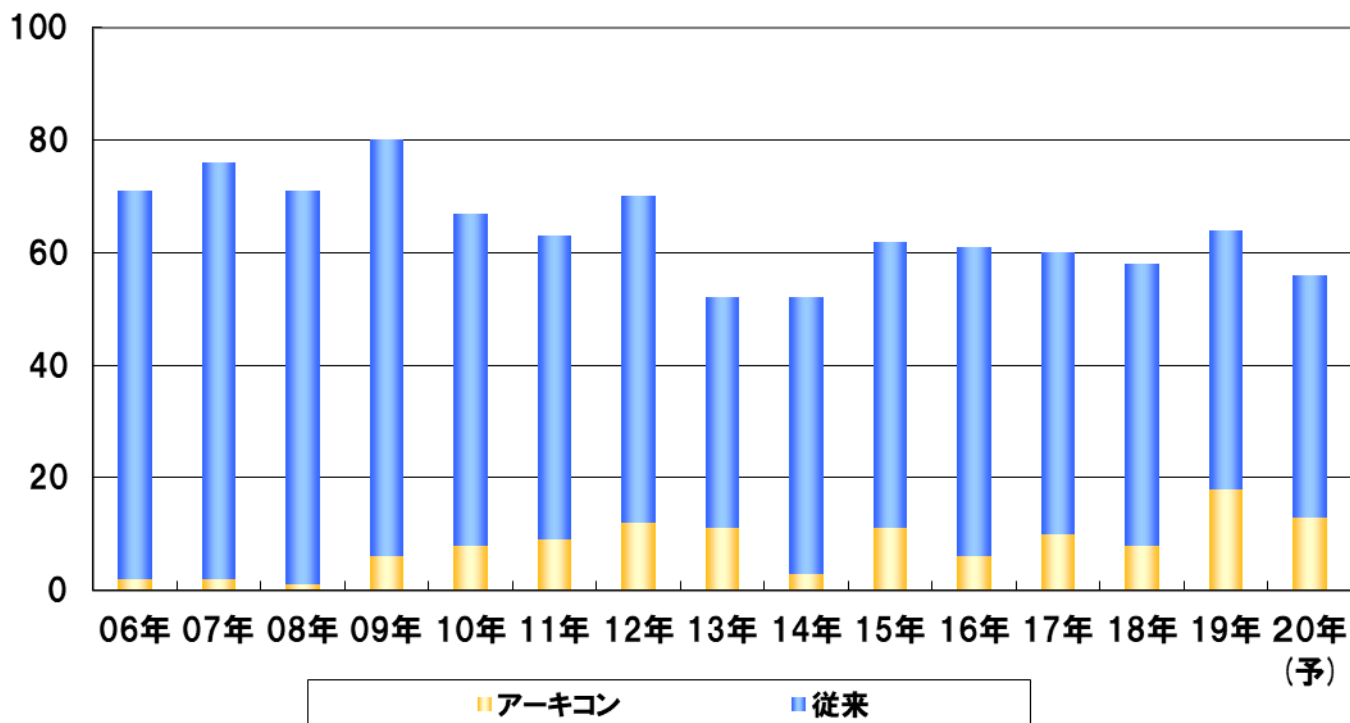


渋谷PARCO
(渋谷区)

高付加価値商品(アーキコン)案件数推移(完成工事基準)

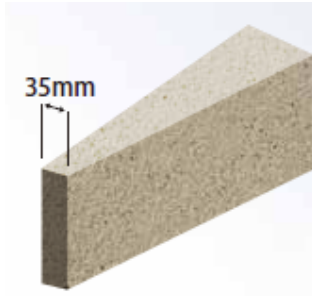
コンクリート系外装の中で一定の地位を確立している

売上案件数

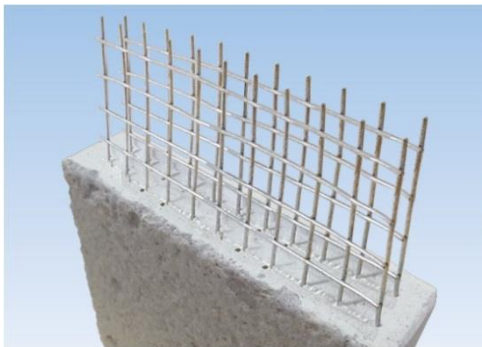


次なる技術を追求

セメント系材料(フェロクリート)でより薄い日よけをつくる技術を開発
一般的なコンクリートでは不可能だった薄さを実現



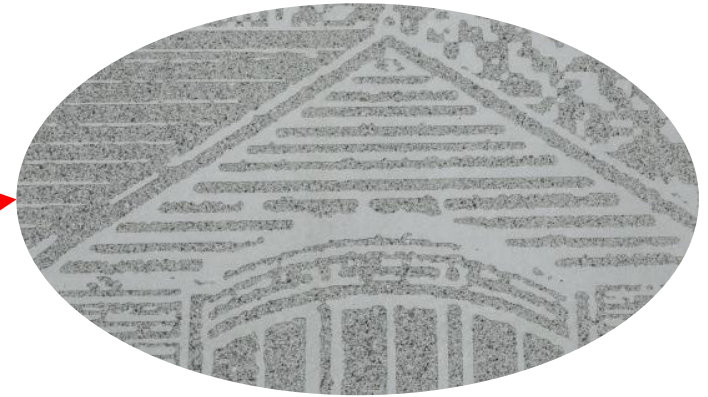
→ 3.5cmの薄さの製品をつくることが可能。日よけに利用することでエコ、デザイン、質感、全ての面を満たす、画期的な商品。積極的なPRで需要を喚起する予定。



フェロクリート内部に埋め込まれた金網がひび割れを防止しているので、薄くても丈夫な製品が作れる。



更なる新商品の販売(グラフィックコンクリート)



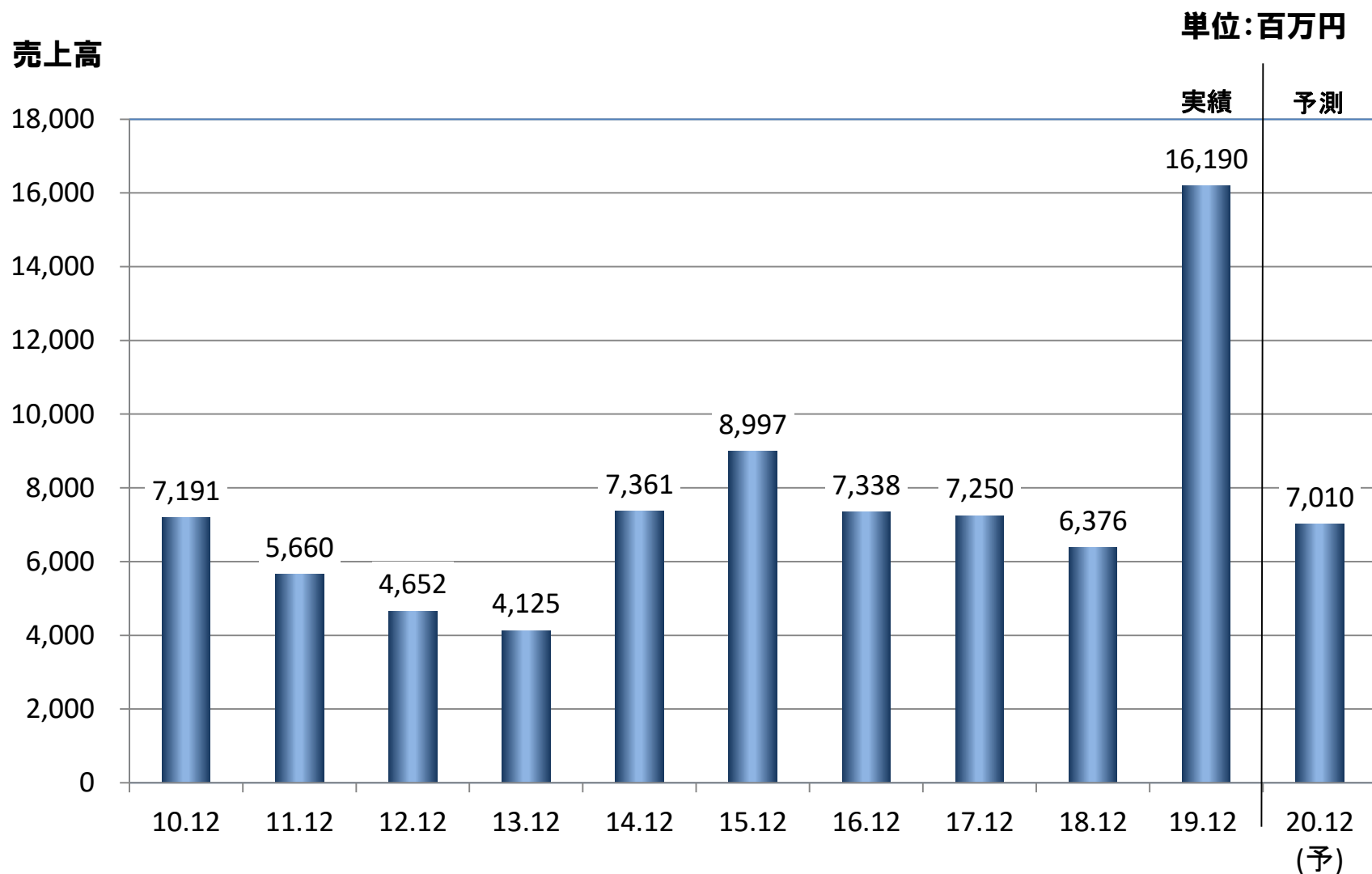
写したい写真や模様を
コンクリートの表面に描くことが可能



PCカーテンウォールの表面に
細かい模様や絵を入れ
デザイン性を高めることができる



PC事業売上高推移(完成工事基準)



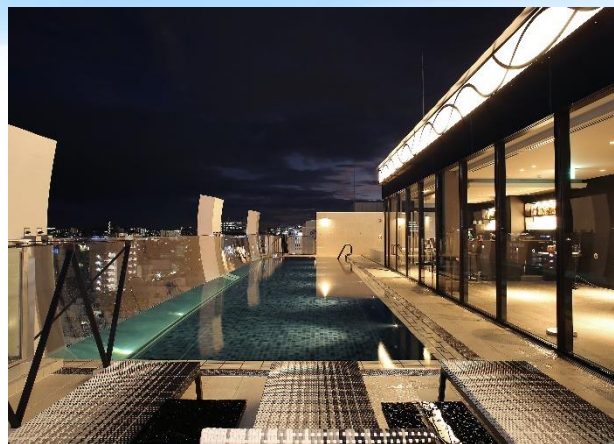
アクア事業

水を活かした空間のコンセプト及び全体計画を提案し、
設計から施工・監理までをトータルに実施。

商品内容



可動スロープ



ホテルプール

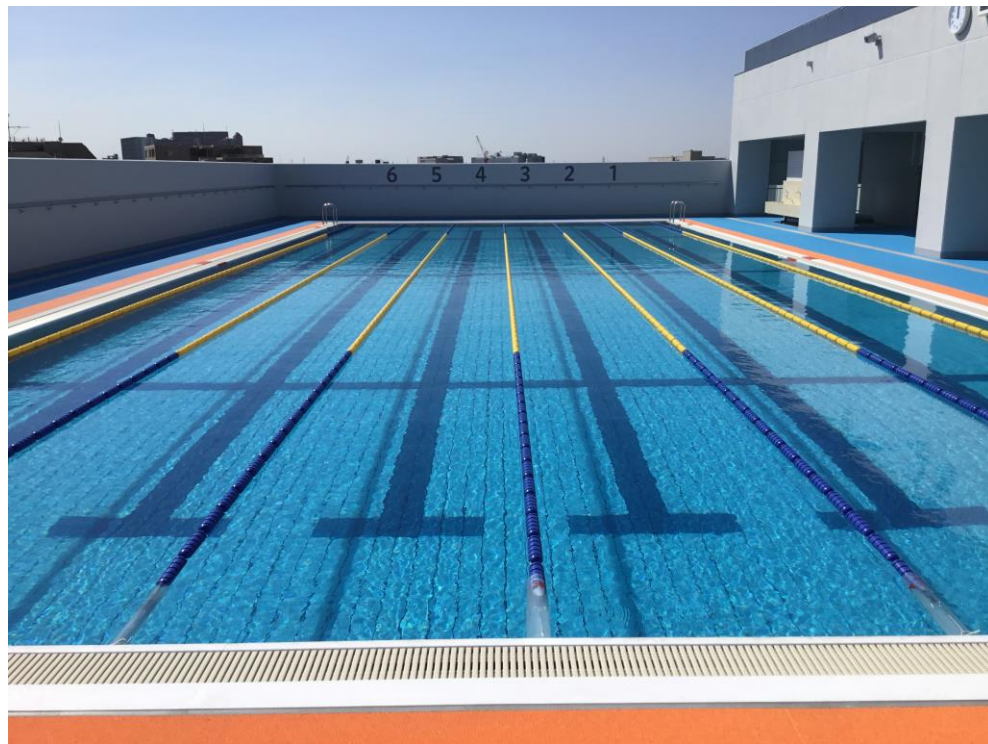


競技用公認プール

可動床プールの紹介

ボタンひとつでプールの床面を昇降させ利用目的に適した水深に変えることが可能。

可動床面を分割したり、水深0mまで上昇させ床面に人工芝を敷くことにより、多目的な陸上スペースとして使用することも可能。



世田谷区立山野小学校

利用する学年によって深さを変えられる可動床システムを採用

場所 世田谷区

仕様 25mプール

SUS無塗装＋可動床

ホテルプールの紹介

階上設置の多いホテルプールでは、階下への漏水を防ぐため防水性が高く自由なデザインに対応できるステンレสปールが利用されます。

ホテルアクアチッタ ナハ by WBF

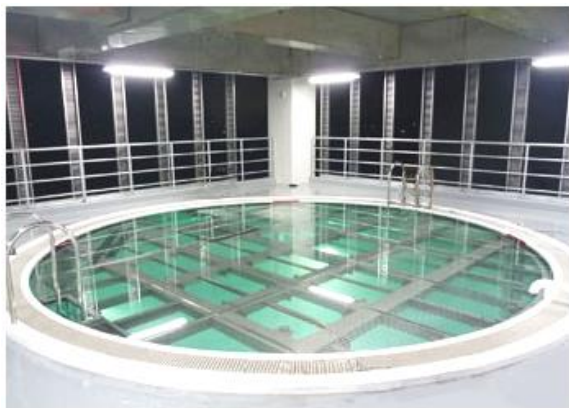


昼間 全景



夜間 全景

救助・訓練用プール施工事例

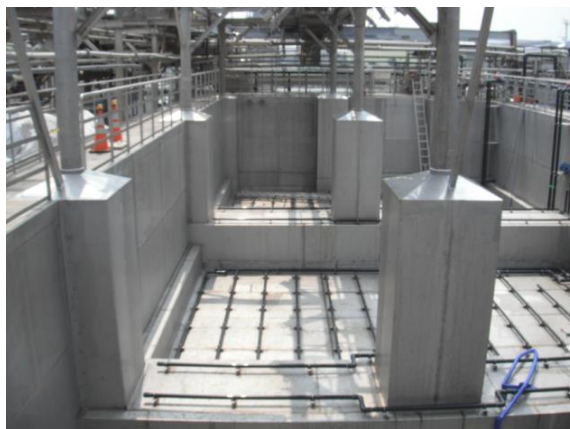


富山県広域消防防災センター

場所 富山県富山市

仕様 ステンレス製無塗装仕上

可動床付潜水訓練用プール(水深10m)

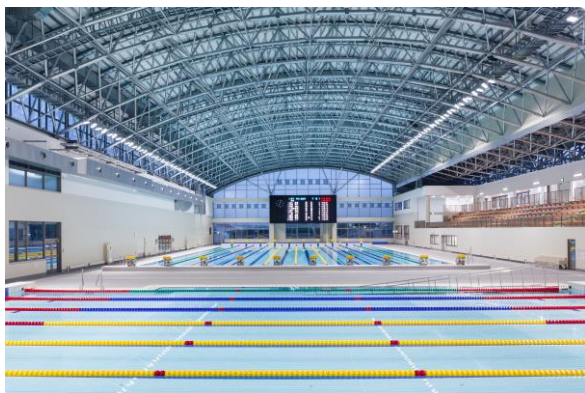


日本食塩製造株式会社

場所 神奈川県川崎市

仕様 食塩製造用ステンレス製溶解槽

→プール以外の分野への進出



開成山屋内水泳場(公認プール)

日本水泳連盟認定公認プール

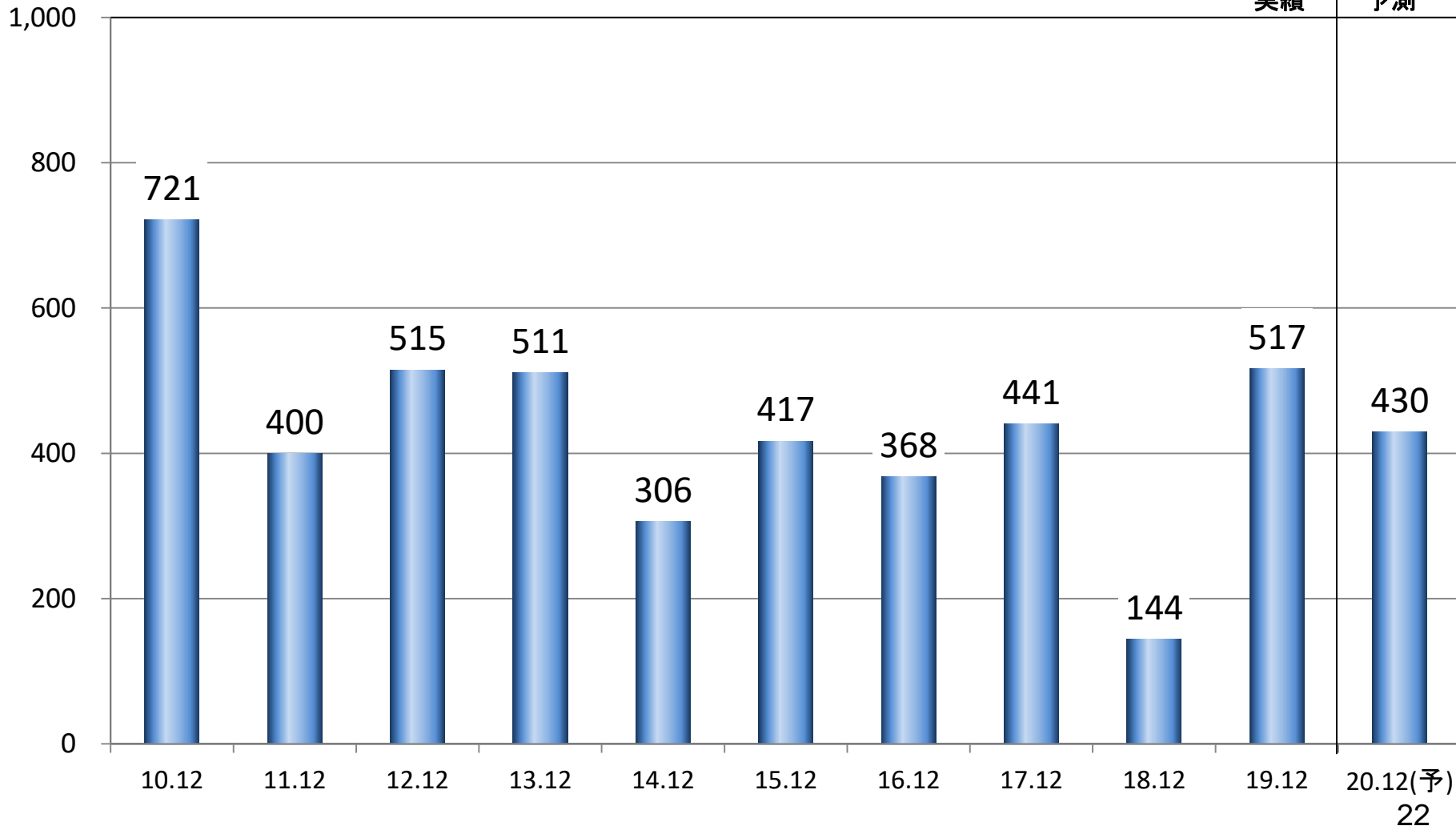
場所 福島県郡山市

仕様 プール用タイル仕上・金物

アクア事業売上高推移

単位:百万円

売上高



- 新設、リニューアル共に学校案件を強化し、
加えて可動床の受注拡大を目指す
- 訓練用施設や産業分野での採用など
幅広い用途分野での受注増加を目指す
- PC事業との営業連携強化を図る

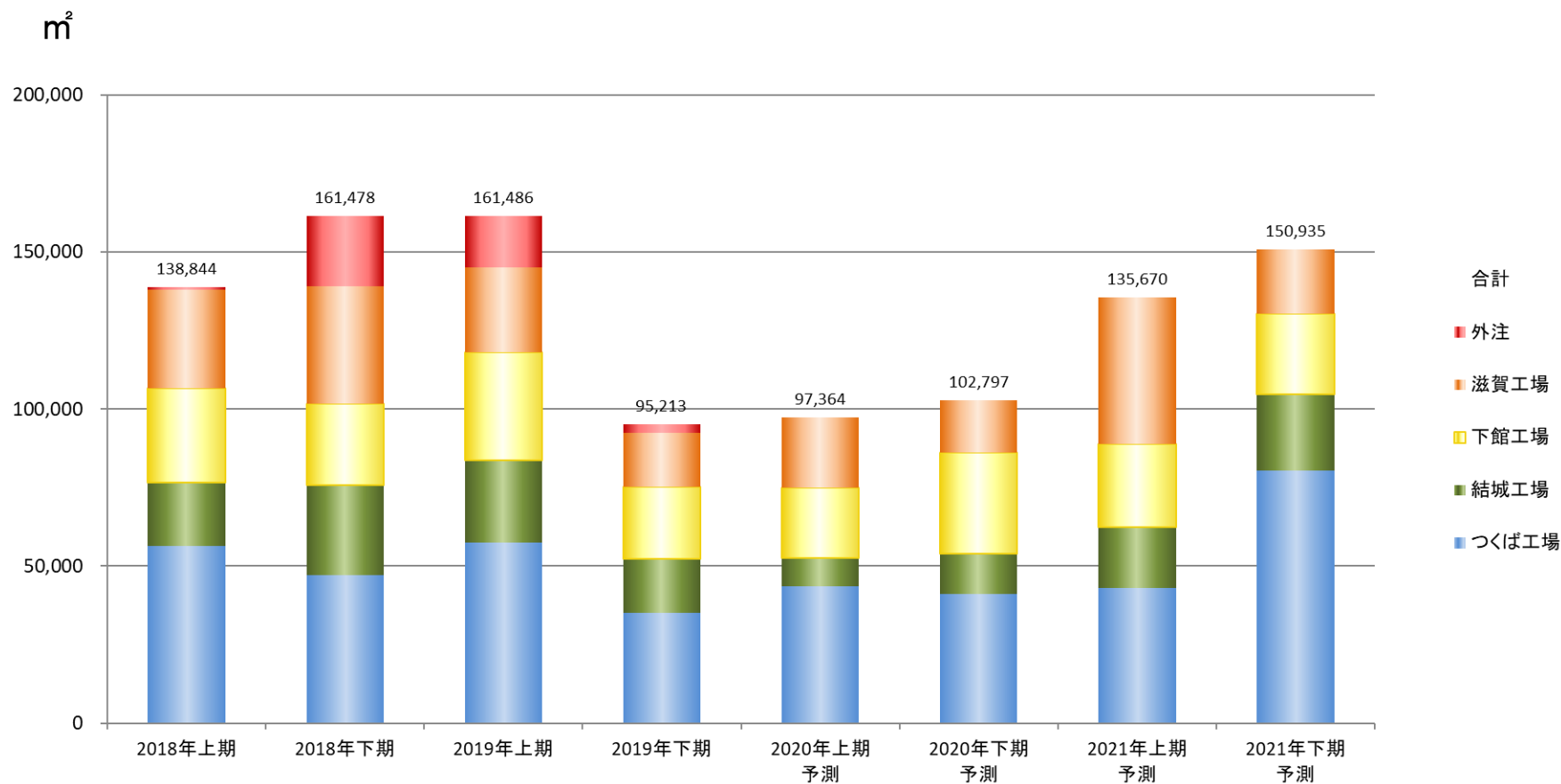
2020年度連結通期予測

【単位:百万円】

	2019年12月期 決算	利益率	2020年通期予測	利益率	増減率
売上高	16,765	—	7,500	—	△ 55.3%
営業利益	2,522	15.0%	230	3.1%	△ 90.9%
経常利益	2,605	15.5%	250	3.3%	△ 90.4%
当期純利益	1,242	7.4%	240	3.2%	△ 80.7%

2019年8月以降、急激に生産量が落ち込む
2020年6月付近まで製造した案件の利益率が極めて低い
したがって2020年の利益率が悪化見込み

工場別生産量推移(半期)



配当推移

年度	配当金額	配当性向
～2009年	配当10円を基本とする	-
2010年～2013年	2010年からの3期連続赤字により配当0円	-
2014年	業績回復により20円まで復配 (普通配当10円+創立50周年記念配当10円)	19.0%
2015年	配当 30円 (中間配当10円+期末配当 20円)	15.4%
2016年	配当 20円 (中間配当10円+期末配当 10円)	11.6%
2017年	配当 20円 (中間配当10円+期末配当 10円)	22.7%
2018年	配当 20円 (中間配当10円+期末配当 10円)	24.4%
2019年	配当 30円 (中間配当15円+期末配当 15円)	21.1%
2020年(予)	配当 20円 (中間配当10円+期末配当 10円)	72.8%



高橋カーテンウォール工業株式会社
TAKAHASHI CURTAIN WALL CORPORATION

【見通しに関する注意事項】

本資料に掲載されている中で、下期の予測あるいは今後の見通し等が含まれていますが、実際の結果は様々な要因により記述内容と大きく異なる可能性があります。